

〈われわれの死〉と世界の亀裂

張江洋直

●要約

本稿は、「3・11」として象徴的に語られる東日本大震災において生起した多様な一連の出来事において、とりわけ死者と対面する「市井の人」に焦点化して、そこで如何なる世界経験が生じているのかを、われわれの死 という準位において捉えようとするものである。そのために、本稿では、日常性における社会的世界の分節化の中心的な機能を「人称性」に求めるとともに、われわれの死あるいは 亀裂の生じる世界 において、この人称性が如何なる位相を転動するのかを、「市井の人」の志向性分析として呈示した。

●キーワード

社会的世界の構成現象学

死生学

死の社会学

先行理解

解釈学

世界の超越

人称性

志向性分析